

# 編集 後記

編集顧問 町田豊平  
郡 健二郎  
編集委員 大家基嗣

小川秋實 秋元成太 村井 勝  
藤岡知昭  
近藤幸尋 小島祥敬

今年の夏は記録的な猛暑で、東京では猛暑日の連続記録を現在更進中です。病院での冷房の設定温度はこの暑さを跳ね返すことはできず、クールビズでもしのごことは大変です。このようななかで私は、時代を逆行して続けている習慣があります。診療中はネクタイを着用していることです。よく「暑くないのか？」と聞かれるのですが、暑くないはずはなく、やせ我慢なのかもしれません。しかし、習慣とは恐ろしいもので、ネクタイを外して患者さんにお会いすると何か落ち着かないのです。若かりし頃はケーシータイプの白衣を着ていました。しかし、大学病院で外来を任されるようになってからはネクタイ着用を守り続けています。恩師の村井勝名誉教授も必ず趣味のよいネクタイを着用されていました。その影響からかもしれません。

先日、イメージコンサルタントの第一人者である大森ひとみさんとお話しする機会があり、この習慣についてお話しをしたところ、えらく共感していただきました。大森さんは「大森メソッド」という会社を立ち上げ、国際的にも活躍されている服飾のアドバイザーです。企業からの依頼で、いかに上手にスーツを着こなして外見力を上げ、商談を成立させるかを指導されています。私の習慣は「戦略」として正しいとご評価をいただきました。

彼女の言葉を借りると、ヒトの印象を決めるのは6割が外見、3割が話し方、1割が話の内容だそうです。そして、その印象は5〜7秒で決まるというのです。初

診の患者さんが医師の印象を決めるのも例外ではないので、ネクタイ着用は好印象を得るための「戦略」として正しいということでした。

「ただし」と、条件が添えられています。「ネクタイは曲がってはいけません。シャツは第一ボタンを止めていないとダメ。季節に合ったネクタイを着用し、そして何よりも似合っていないとダメです。好きな色とご自身に似合っている色とは違います」とキッパリ。

著書『男が上がる！外見力』(C&R 研究所, 2008 年)にも書かれているのですが、どのような服装が似合うか否かは「パーソナルカラー」で決まるのだそうです。顔立ちだけでなく、髪の毛の色とこし、瞳の色、肌の色から判断し、男性は spring, summer, autumn, winter に分けられるそうです。ざっくりと申しますと、濃い顔立ちは winter、草食系男子っぽい方は spring という感じです。自分に合う色を見つけ、シンプルで控えめなコーディネートで心がけることが基本だと教えていただきました。

おしやれつて難しいですね。自分のためにしている一面と他者に見てもらうためにしている一面とがあります。やる気を上げるために気合いを入れすぎると時に逆効果で、似合っていないどころか、周りがドン引きしてしまうこともあります。大人の女子目線が大事だと実感しました。奥様に駄目出しされたとしたら、ガッカリせず、それこそが貴重な評価と、記憶(記録)に留めましょう。

(大家基嗣)

臨床泌尿器科 (第 69 巻 第 11 号) (通巻 829 号)  
2015 年 10 月 20 日発行 (毎月 1 回 20 日発行)

発行 株式会社 医学書院  
代表者 金原 優

定価：本体 2,800 円＋税

2015 年年間購読料 (増刊号を含む 13 冊, 送料小社負担)  
冊子版 39,840 円＋税  
電子版/個人 39,840 円＋税  
電子版/共有 45,840 円＋税  
冊子＋電子版/個人 44,840 円＋税  
冊子＋電子版/共有 50,840 円＋税

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23  
電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5709  
(担当：金子・安部)  
販売部直通 (03) 3817-5659  
E-mail: rinpi@igaku-shoin.co.jp  
振替口座 東京 00170-9-96693 番  
印刷所 三報社印刷(株) 電話 (03) 3637-0005  
広告申込所 (株)文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

- ・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2015. Printed in Japan.
- ・ 本誌に掲載された著作物の複製・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信 (送信可能化権を含む) に関する許諾権は医学書院が保有しています。
- ・ 本誌を無断で複製する行為 (複製, スキャン, デジタルデータ化など) は, 「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的 (診療, 研究活動を含む) で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- ・ **[JCOPY]** <出版者著作権管理機構 委託出版物>  
本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は, そのつど事前に, 出版者著作権管理機構 (電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。
- ・ 「臨床泌尿器科」は株式会社医学書院の登録商標です。